



全国こどもチャレンジカップ[®]
第10回全国大会
実施報告書

大会概要

大会名称	全国こどもチャレンジカップ 第10回全国大会
開催日時	2017年8月5日（土）11：00～17：55・6日（日）10：00～18：43
開催場所	大田区総合体育館（東京都大田区東蒲田一丁目11-1）
主 催	一般社団法人日本こどもフィットネス協会 全国こどもチャレンジカップ大会運営委員会
後 援	スポーツ庁/東京都教育委員会/公益財団法人大田区体育協会/大田区/公益財団法人健康・体力づくり事業財団/ 公益社団法人日本フィットネス協会/公益社団法人日本エアロビック連盟/ 株式会社JAPAN WELLNESS INNOVATION/特定非営利活動法人日本Gボール協会/「早寝早起き朝ごはん」全国協議会
協賛・協力	株式会社ギムニク/ベンゼネラル株式会社AVIA&RYKA/チャコット株式会社/ 株式会社サンリオエンターテイメント/クリスチャンモロージャパン/株式会社東横イン/SPORTEC/ 有限会社MAKIスポーツ/NPO法人日本ウェーブストレッチ協会/カリフォルニア・レーズン協会/ コカ・コーラーストジャパン株式会社/株式会社プラボーグループ/ジュノエスクベーグル/ 株式会社東急スポーツオアシス /月刊NEXT/有限会社フィットベル/株式会社アノマリー / 月刊ジャパンフィットネス/株式会社スターワークス/株式会社フォトクリエイト/ 株式会社中央軒煎餅/いまばりタオル遊び開発普及委員会/株式会社オリム/NAC-JAPAN NPO/ 株式会社THINK フィットネス ゴールドジム/サンテプラス株式会社/OTTO LAGO/かしわぐら整骨院/株式会社おもちゃの店青い鳥/ 株式会社MWM/東京リゾート&スポーツ専門学校/横浜リゾート&スポーツ専門学校/ 千葉リゾート&スポーツ専門学校/横浜こども専門学校/東京未来大学/特定非営利法人日本トイレ研究所/ 一般社団法人日本健康体操普及連盟/一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ/Repoll planning (順不同 敬称略)
競技部門	<p>【チャレンジーキット（個人の部）】※2016年度時点での年齢</p> <p>①リトル部門 …… 2歳～小学1年生 ②ジュニア部門 …… 小学2年生～小学6年生 ③ユース部門 …… 中学生～高校生 ④“笑顔＆元気”部門 … 2歳以上</p> <p>【チャレンジパフォーマンス（グループの部）】グループ構成：3名以上15名以内</p> <p>①エアロビクス ……………… 1分15秒（±5秒）～45秒（±5秒） ②リトルエアロビクス ……………… 1分15秒（±5秒）～45秒（±5秒） ③ヒップホップ ……………… 1分45秒以内 ④アクティビティ（フリースタイルのフィット＆ダンス） … 1分45秒以内 ⑤スクールチャレンジ※1 ……………… 1分45秒以内 ⑥ファミリーチャレンジ※1 ……………… 1分45秒以内</p> <p>※1：グループ構成・年齢・ジャンル制限無し。GP大会のみで実施。</p>
出場資格	<ul style="list-style-type: none"> ● 2016年度に行われた各地区大会におけるチャレンジーキット総合優勝者、エアロビクス・ヒップホップ各部門入賞選手（1～7位）及び チャレンジパフォーマンス各部門入賞チーム（1～3位） * GP大会は1～5位 ● 次点選手（地区大会で複数入賞選手が出た場合は、2つ目以降の大会の次点選手を繰り上げて選出） ● チャレンジーキット“笑顔＆元気”部門予選会予選通過者
出場条件	<p>【チャレンジーキット部門（個人の部）】・2016年度地区大会の年齢区分で出場</p> <p>【チャレンジパフォーマンス部門（グループの部）】・同じ選手が同じカテゴリーに複数の参加は不可 ・入賞カテゴリーは変更不可 ・チーム名の変更不可 ・入賞時のメンバーが最低1名以上の出場が必須。グループ構成人数は3名～15名 ・上記の条件を遵守した上で、メンバー変更及び選手の増減、エントリー曲の変更が可能 ・事故、怪我他、緊急な事態により選手がパフォーマンス部門に参加できない場合、事前に1チームにつき2名まで補欠選手名を登録する事が可能。（補欠選手は正式選手と同時にエントリー） * GP大会入賞チーム（1～5位） ・2016年度のチャレンジーキット出場者が1名以上いること。（注1）スクール部門に出場を希望するチームでチャレンジーキット出場対象年齢外の選手のみで構成されたチームに限り通常エントリー費に特別参加費として4,000円（税込）（ サーキットエントリー費 1名分相当）を追加する事で出場可能となります。（注2）ファミリー部門においては特別参加費は必要ありません。</p>
エントリー費	<p>チャレンジーキット/チャレンジパフォーマンス …… 1種目につき5,400円（税込）/1名 2種以上の追加エントリー ……………… 1種目につき4,320円（税込）/1名 チャレンジパフォーマンス補欠選手 ……………… 1種目につき2,160円（税込）/1名 “笑顔＆元気”部門 ……………… 5,400円（税込）または3,240円（税込）※2</p> <p>※2：チャレンジーキットまたはチャレンジパフォーマンスへ既にエントリーされており、2種目以降のエントリーとなる場合は3,240円</p>

実施報告①

実施日時	2017年8月5日(土)開場 10:00 開演 11:00 終演 17:55 8月6日(日)開場 9:15 開演 10:00 終演 18:43
大会参加選手数	チャレンジサーフィット 432名 (リトル157名、ジュニア156名、ユース119名) 笑顔&元気部門 27名 チャレンジパフォーマンス 126チーム/594名 ファミリーチャレンジ/8、スクールチャレンジ/13、リトルエアロビクス/8、エアロビクス/23、 ヒップホップ/42、アクティビティ/32 合計 1,028名
来場者数	1日目 1,638名 2日目 1,908名 合計 3,546名

会場:大田区総合体育館 外観



開場前



当日配布したアッセンブリ



会場:大田区総合体育館 メインアリーナ



入場風景



配布物① (選手)



配布物② (指導者)



置きチラシ



写真提供 (一部除く) : オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

実施報告②

開会式



大会会長・代表理事 ご挨拶



特別審査員



審査員・リード 8月5日



審査員 8月6日



ゲストダンサー : Beat Buddy Boi

(6日:ゲストパフォーマンス)



選手宣誓 8月5日



選手宣誓 8月6日



トロフィー・表彰盾・メダル・副賞



5日チャレンジサーキット

エアロビクス



ヒップホップ



アクティビティ※握力向上プログラム5期



ボールを 2 つ使用した新しいプログラムを導入

※チャレンジサーキット・アクティビティルーティンでは握力向上プログラムの第5期として握力の測定を行っています。
研究については引き続き筑波大学体育系体操コーチング論研究室教授の長谷川聖修先生にご協力いただいおります。

実施報告③

チャレンジサーキット 総合優勝



河合 翔 (群馬県)

チャレンジサーキット エアロビクス



リトル1位

藤原 紗妃 (愛知県)



ジュニア1位

加藤 芽吹 (神奈川県)



ユース1位

安保 彩華 (神奈川県)

チャレンジサーキット ヒップホップ



リトル1位

伊藤 こまち (長野県)



ジュニア1位

和田 弥子 (岐阜県)



ユース1位

小林 海斗 (長野県)

実施報告④

笑顔&元気部門



リトル 1位
伊藤 花純 (埼玉県)



ジュニア 1位
武田 すず (神奈川県)



ユース 1位
安田 翔 (神奈川県)



6日チャレンジパフォーマンス



リトルエアロビクス 1位
かまねーズ (神奈川県)



エアロビクス 1位
FUN FUN POWERS (神奈川県)



ヒップホップ 1位
INFINIT (鹿児島県)



アクティビティ 1位
ミラクル チアーズ (愛知県)



一般社団法人
日本こどもフィットネス協会

実施報告⑤



ファミリーチャレンジ 1位
バモス・ファミリー (東京都)

スクールチャレンジ 1位
三浦臨海高等学校ダンス部 (神奈川県)



審査員特別賞
SNAPPY☆FAM
(茨城県)

キッドビクス賞
Body Speech
(京都府)



SEDteam2017エアロビクス ユース
(5日:ゲストパフォーマンス)

SEDteam2017エアロビクス ジュニア
(5日:ゲストパフォーマンス)



一般社団法人
日本こどもフィットネス協会

実施報告⑥



JKFAキッズダンサー
(5日:ゲストパフォーマンス)



SEDteam2017ヒップホップ
(5日:ゲストパフォーマンス)



JKFAアイドルダンサー
(6日:ゲストパフォーマンス)

表彰式



集合写真 8月5日

総評



集合写真 8月6日



一般社団法人
日本こどもフィットネス協会

実施報告⑦

企業出展



カリifornia・レーズン協会



インポートセレクトショップレディス
アパレル OTTO LAGO



ベンゼナル株式会社
AVIA & RYKA



クリスチャンモロージャパン



ジュノエスクベーグル



かしわぐら整骨院



株式会社フォトクリエイト



株式会社東横イン・大田区観光課



大田区公式PRキャラクター「はねびよん」
「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の回収ボックス



日本こどもフィットネス協会



「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加しました。参加者から沢山の小型家電10品目が集まりました。



J:COM大田の取材情報番組に大田区のチ
ームのインタビューが放送されました。